



県道いわき上三坂小野線 小名浜道路 令和7年8月7日開通



県道井手長塚線 長塚跨線橋 令和7年8月1日開通

# 令和8年度 道路の予算概要

～安全・安心な、  
活力ある未来へつなぐ道づくり～



国道288号 芹ヶ沢工区 落石対策



国道289号 只見町 除雪

令和8年4月  
福島県土木部  
道路総室

## 目 次

	ページ
目 次	… 1
1 「道づくり」の基本方針	… 2
2 県、土木部及び道路総室所管の予算の推移	… 3
3 令和8年度予算の概要	… 4
4 「道づくり」の8つの施策	… 5
5 令和8年度の主なトピックスについて	… 14
6 主な完成予定箇所・新規箇所	… 17

## 1 「道づくり」の基本方針

「第3期復興・創生期間」、「第1次国土強靱化実施中期計画」の初年度となる令和8年度においては、期間内に達成すべき成果を見据えながら、引き続き、県民の安全・安心の確保を最優先に「復興」と「地方創生」を形にしていくため、復興を支え活力ある県土基盤の構築を目指し、新しいふくしまの創造に向けた道づくりなど、以下の3本の柱により取組を進めます。

### 1 新しいふくしまの創造に向けた道づくり（復興・創生）

「誇りあるふるさと再生の実現」に向け、引き続き、避難指示解除等区域と周辺の主要都市等を結ぶふくしま復興再生道路など安全で信頼性の高い道路ネットワークの構築を図るとともに、特定復興再生拠点区域における避難解除等の復興の進展に伴い、産業・生業の再生や避難者の帰還・定住等、復興の取組を一層進めるため、拠点間を結ぶ道路や産業拠点へのアクセス道路等の整備を進めるなど、国及び市町村等と連携を図りながら、新しいふくしまの創造に向けた道づくりを進めます。

### 2 頻発する自然災害に備え、暮らしを守る道づくり（防災・減災）

大規模地震等を想定した橋梁の耐震対策や道路の無電柱化など緊急輸送道路の整備や、道路法面の落石対策などにより、強靱で信頼性の高い道路ネットワークの強化を進めるとともに、予防保全型メンテナンスへの本格転換に向け、橋梁やトンネルの修繕など道路施設の老朽化対策を重点的に進めます。

併せて、道路パトロール及び除雪等、適時・適切な維持管理を実施し、安全で円滑な交通を引き続き確保するとともに、AI技術を活用した点検・診断・監視など、デジタル変革（DX）を推進することによる効率化・高度化を図り、頻発する自然災害等に備え、暮らしを守る道づくりを進めます。

### 3 ふくしまの魅力を高め、地域を支える道づくり（活力、安全・安心）

県土の将来を見据え、会津縦貫道などの県土の骨格をなす基幹的な道路や地域連携道路など、広域的な連携・交流の強化に必要な道路については計画的に整備を進めるとともに、生活幹線道路など、暮らしを支える道路については、地域の実情に応じた整備を進めます。

また、ふくしまの観光資源を活かした広域的なサイクリングルート の利活用推進や、道の駅の機能強化など、地域の活性化を支援するとともに、ユニバーサルデザインに配慮した歩行空間を整備するなど、ふくしまの魅力を高め、地域を支える道づくりを進めます。

#### 【行動基準】

私たちは、安全・安心を最優先に道づくりを進めます

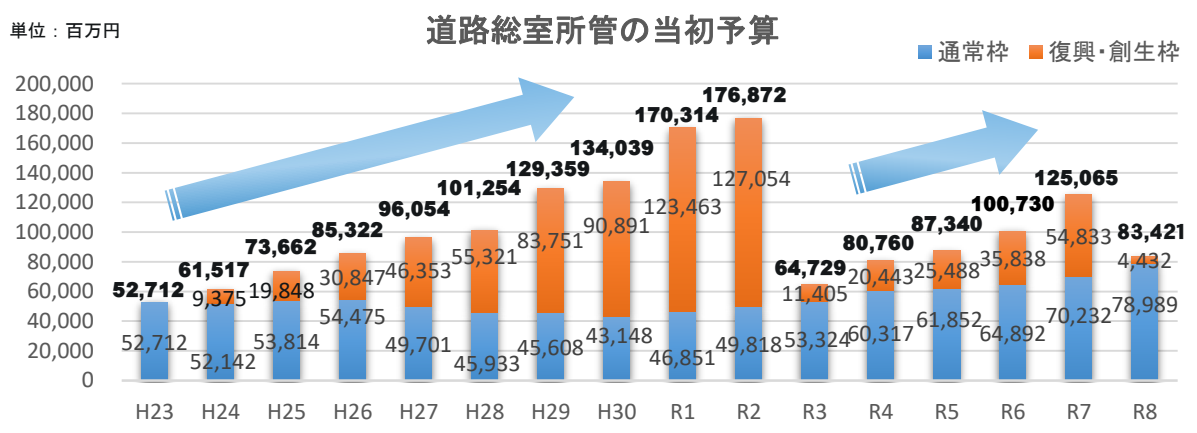
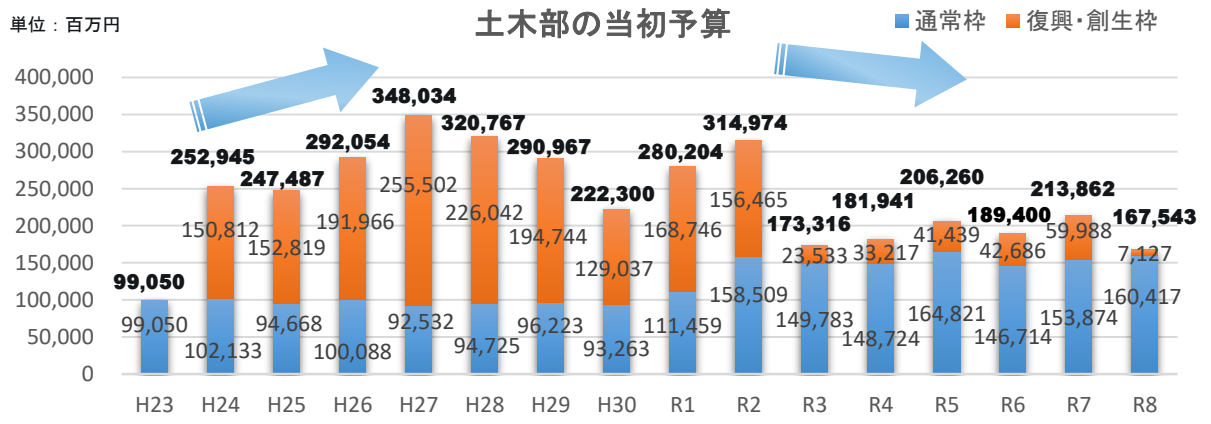
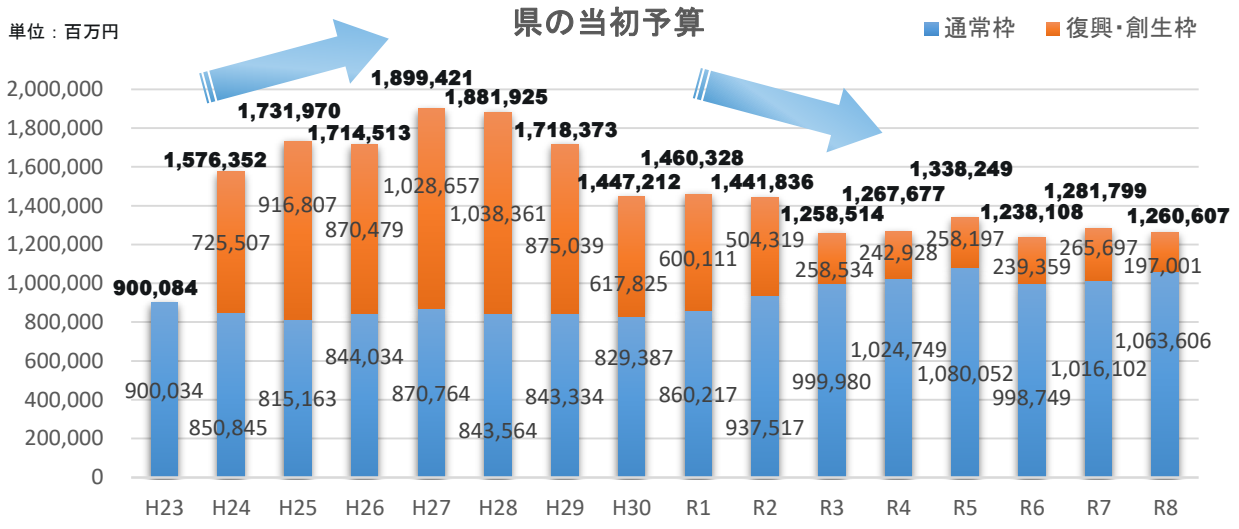
～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 2 県、土木部及び道路総室所管の予算の推移

県と土木部の当初予算は、東日本大震災以降右肩上がりに増加していましたが、復興公営住宅整備事業や震災関連の災害復旧事業の進展などにより、平成27年度をピークに減少しています。

一方、道路総室所管の予算は、令和2年度がピークでした。

令和8年度は、第3期復興・創生期間や第1次国土強靱化実施中期計画の初年度として、復興や防災・減災に向けた道づくり等を推進していきます。



# 令和8年度 道路の予算概要

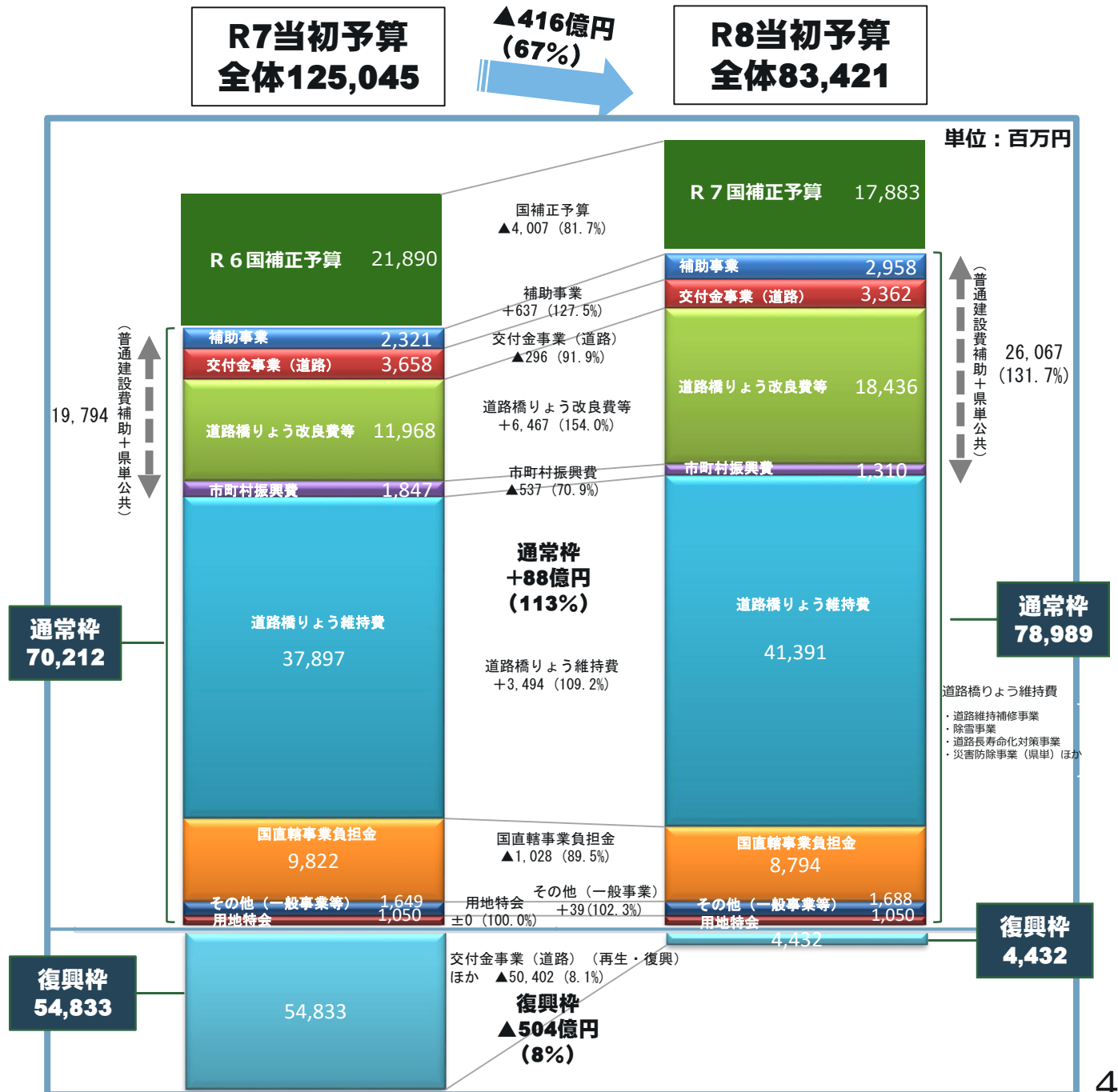
～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 3 令和8年度予算の概要

- ① R8当初は、R7当初に比べ、33.3%の減（通常分12.5%増、復興分91.9%減）
- ② 通常分のうち、普通建設補助+県単公共は、31.7%の増
- ③ ②の内、道路橋りょう改良費は、緊自債の対象拡大を踏まえ、舗装改良に重点配分し、54.0%の増
- ④ 道路橋りょう維持費の内、防草対策等年間を通した日常の維持管理などの一般補修等は、6.4%の増
- ⑤ 第3期復興・創生期間の復興事業の初年度に必要な予算等を確保

<内訳> ◆ R8通常分 8,777百万円増の 78,989百万円で、R7年度当初予算に対し12.5%の増  
 ◆ R8復興分 50,402百万円減の 4,432百万円で、R7年度当初予算に対し91.9%の減

※当初予算の他、第1次国土強靱化実施中期計画の対策事業費はR7補正予算で17,883百万円を計上



# 令和8年度 道路の予算概要

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 4 「道づくり」の8つの施策

本県の特徴、各地域ごとのご意見や地域ニーズ等を踏まえ、新しい時代にふさわしい道づくりのあり方を示す「ふくしま道づくりプラン」を策定しており、そこに位置付ける8つの施策を推進していくことで、『安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり』の実現を目指します。

<8つの施策を表すキーワード>

- ① 復興・再生 ② 防災・減災 ③ 活力 ④ 長寿命化  
⑤ 暮らし ⑥ 地域力 ⑦ 人・健康 ⑧ 環境

【ふくしま道づくりプラン】

計画期間：令和4(2022)年度から令和12(2030)年度



### 施策と主な取組

#### (施策1) ふくしまの更なる復興を支える道づくり

- ・復旧・復興、住民帰還の促進や産業再生を支援する道路の整備を進めます
- ・原子力災害地域の復興・再生を支援する道路の整備を進めます
- ・新たな産業基盤の構築を支援する道路の整備を進めます

##### ■主な指標

ふくしま復興再生道路(8路線29工区)の整備完了率  
現況(R2)48% → 目標(R7)100%



ふくしま復興再生道路  
(小野高岡線 西ノ内工区)

#### (施策5) 一年を通じて安全で円滑な交通を確保する道づくり

- ・安全・安心な道路環境を確保するため適切な道路パトロールを実施します
- ・通学路等の安全な歩行空間を確保します
- ・交通事故防止のための道路整備を進めます
- ・雪国の暮らしを守る防雪対策を実施します

##### ■主な指標

通学路における安全対策の完了率 現況(R2)49% → 目標(R12)75%



歩行空間の確保が求められる歩道  
(国道352号檜枝峠村)

#### (施策2) 頻発する自然災害に備える道づくり

- ・リダンダンシーを確保し災害に強い強靱な道路ネットワークを構築します
- ・落石等の危険箇所の対策を進めます
- ・災害時の安全な通行を支えるため無電柱化を進めます
- ・大規模地震時の救助活動や復旧・復興を支えるため橋梁の耐震化を進めます

##### ■主な指標

災害発生時に緊急物資等を輸送する道路において、落石等の対策が必要な危険箇所の対策率 現況(R2)75% → 目標(R12)100%  
市街地等における無電柱化整備率 現況(R2)46% → 目標(R12)57%



耐震補修を実施する橋梁  
(国道121号 喜多方市)

#### (施策6) まちづくりや地域振興を支える道づくり

- ・まちの魅力を高める街なかの道づくりを進めます
- ・交通渋滞の緩和に向けた道路整備を進めます
- ・過疎・中山間地域における生活交通を確保します
- ・地域振興のための道の駅整備を支援します

##### ■主な指標

市街地内の都市計画道路(幹線道路)の整備延長  
現況(R2)334.8km → 目標(R12)344.6km  
渋滞対策実施箇所率 現況(R2)15% → 目標(R12)30%  
すれ違い困難箇所の解消率 現況(R2)0% → 目標(R12)100%  
(日常的に通行に使用する21箇所)



車両のすれ違いが困難な箇所  
(会津若松三島線 三島町)

#### (施策3) 広域的な連携・交流を支え県土の活力を高める道づくり

- ・県内外の連携や交流を支援するため会津軸、南部軸などを整備します
- ・地域間の連携や交流を支援するため地域連携道路を整備します
- ・平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため重要物流道路等を整備します

##### ■主な指標

30分以内にインターチェンジにアクセスできる市町村数 現況(R2)51 → 目標(R12)53



基幹的な道路  
(国道118号小沼峠B.P. 下郷町)

#### (施策4) 新技術等を活用した既存施設の長寿命化や効率的な維持管理による道づくり

- ・長寿命化計画に基づく適切な維持管理により、道路施設の長寿命化に取り組みます
- ・DX等の推進により効率的な維持管理を行います
- ・地域の安定的な維持管理を確保するため、包括的維持管理の導入を推進します

##### ■主な指標

早期に対策を講ずべき橋梁・トンネルの修繕措置率(1巡目法定点検)  
現況(R2)17% → 目標(R7)100%



ドローンによる橋梁点検

#### (施策7) 健康を支え、すべての人にやさしい道づくり

- ・すべての人が安全に通行できる歩行空間を整備します
- ・健康を支える自転車走行空間を整備します
- ・訪日外国人の移動を支援する国際化に対応した情報提供を進めます

##### ■指標

ユニバーサルデザインに配慮した歩道の整備率  
現況(R2)67% → 目標(R12)69%  
自転車道の整備率  
現況(R2)88% → 目標(R12)91%



歩行空間の確保が求められる歩道  
(三株下市妻小川線 いわき市小川町)

#### (施策8) 脱炭素や循環型社会を実現する道づくり

- ・道路照明等をLEDに交換し省エネルギー化を進めます
- ・施設の長寿命化を進めCO2排出量の削減に取り組みます

##### ■主な指標

再エネ・省エネ技術の導入によるトンネル及び道路照明の年間CO2排出削減量 現況(R2)296t → 目標(R12)1060t



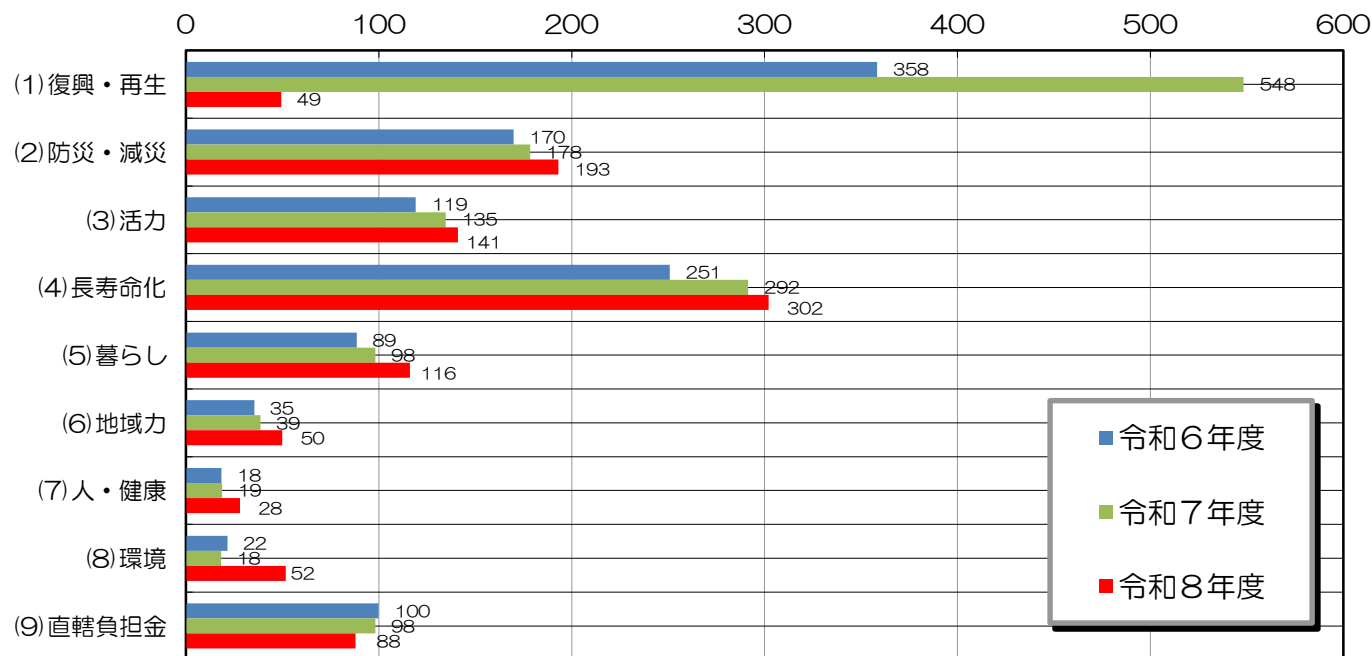
LED化したトンネル照明

# 令和8年度 道路の予算概要

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## ◆「道づくり」の8つの施策別予算額と推移（R6～R8）

事業費<億円>



## 8つの施策別予算と復興事業の事業費一覧（R6-R8）

ふくしま道づくりプラン	主な実施箇所	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算	令和8年度 当初予算	伸び率 R7/R6	伸び率 R8/R7	R8合計を 1.0とした 場合の割合
<b>復興・再生</b>							
(1) ふくしまの更なる復興を支える道づくり	外	35,838	54,833	4,941	1.53	0.09	4.8%
<b>防災・減災</b>							
(2) 頻発する自然災害に備える道づくり	外	16,990	17,844	19,311	1.05	1.08	18.9%
<b>活力</b>							
(3) 広域的な連携・交流を支え県土の活力を高める道づくり	外	11,916	13,480	14,105	1.13	1.05	13.8%
<b>長寿命化</b>							
(4) 新技術等を活用した既存施設の長寿命化や効率的な維持管理による道づくり	外	25,092	29,157	30,212	1.16	1.04	29.6%
<b>暮らし</b>							
(5) 一年を通じて安全で円滑な交通を確保する道づくり	外	8,853	9,825	11,614	1.11	1.18	11.4%
<b>地域力</b>							
(6) まちづくりや地域振興を支える道づくり	外	3,545	3,873	5,000	1.09	1.29	4.9%
<b>人・健康</b>							
(7) 健康を支え、すべての人にやさしい道づくり	外	1,844	1,878	2,812	1.02	1.50	2.8%
<b>環境</b>							
(8) 脱炭素や循環型社会を実現する道づくり	外	2,153	1,826	5,183	-	2.84	5.1%
<b>国施工</b>							
(9) 国直轄負担金	外	9,993	9,822	8,794	0.98	0.90	8.6%
<b>合計</b>		116,224	142,538	101,972	1.23	0.72	100%

※ 2つ以上の方針・計画に基づく事業は、重複して計上している。  
 ※ 公共用地先行取得経費、管理運営費、道路公社運営費等を除く。

# 令和8年度 道路の予算概要

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## ◆ふくしま道づくりプランで定める指標の伸展

ふくしま道づくりプランでは、期間毎の目標を定め、計画的に必要な事業を進めること、効果の見える化を図ることを目的に、指標（目標値）を設定しています。（指標は下表のとおり）

施策	指標	R2	R8目標	R8見込	R12
※ 復興・再生	ふくしま復興再生道路（8路線29工区）の整備完了率	48%	100%	83%	100%
	被災12市町村の復興に係る道路(特定復興再生拠点、福島イノベーション・コースト構想の関連施設へのアクセス等)の整備完了率	0%	100%	78%	100%
防災・減災	災害発生時に緊急物資等を輸送する道路において、落石等の対策が必要な危険箇所の対策率	75%	100%	100%	100%
	市街地における無電柱化整備率	46%	52%	52%	57%
	災害発生時に緊急物資等を輸送する道路において、大規模地震後に速やかな機能回復ができる性能を確保した橋梁の整備率	43%	73%	69%	100%
	雪崩や地吹雪のおそれのある危険箇所の解消率	34%	36%	36%	37%
活力	30分以内にインターチェンジにアクセスできる市町村数	51	53	51	53
	七つの地域の主要都市間の平均所要時間	86分	84分	85分	82分
	広域道路において、国際海上コンテナ車（40ft背高）が許可無く通行できる延長の割合	70%	77.26%	72.40%	77.26%
長寿命化	早期に対策を講ずべき橋梁・トンネルの修繕措置率（1巡目）	17%	100%	100%	—
	早期に対策を講ずべき橋梁・トンネルの修繕措置率（2巡目）	—	60%	61%	100%
	除雪作業におけるGPSシステムの導入事務所数	4	22	22	22
暮らし	通学路における安全対策の完了率	49%	65%	69%	75%
地域力	渋滞対策実施箇所率	15%	22%	27%	30%
	すれ違い困難箇所の解消率（日常的に通行に使用する21箇所）	0%	81%	33%	100%
	観光地へのアクセス道路の整備率	15%	84%	77%	100%
人・健康	ユニバーサルデザインに配慮した歩道の整備率	67%	68.3%	68.3%	69%
	自転車道の整備率	88%	90%	91%	91%
	外国人旅行者にわかりやすい標識整備率	79%	100%	100%	100%
環境	再エネ・省エネ技術の導入によるトンネル及び道路照明の年間CO2排出削減量	296t	1,060t	1,086t	1,060t

※復興・再生については、令和7年度までに着工した工区の整備完了率を表している。

# 令和8年度 道路の予算概要

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 施策1 ふくしまの更なる復興を支える道づくり

### ◎ふくしま復興再生道路や復興拠点へのアクセス道路の整備を推進

避難解除等区域の復興と避難住民の帰還を更に促進するため、特定復興再生拠点区域や高速道路のIC等へのアクセス強化が必要であり、このため、「ふくしま復興再生道路」や帰還した住民の生活を支える道路の整備を進めていきます。

また、復興拠点へのアクセス道路の整備として、県道井手長塚線等の整備を重点的に進めていきます。

#### <令和8年度の事業箇所>

- 国道399号 滝下工区（飯館村）外
- 国道114号 津島工区（浪江町）外
- 県道原町川俣線 下高平工区（南相馬市）
- 県道井手長塚線 長塚工区（双葉町）

ふくしま復興再生道路	
1	小名浜道路
2	国道114号
3	国道288号
4	国道349号
5	国道399号
6	県道 原町川俣線
7	県道 小野富岡線
8	県道 吉間田滝根線

### 「ふくしま復興再生道路」整備箇所（令和8年3月現在）



### ■ふくしま復興再生道路の整備進捗率 (38工区 [8路線])

工事中	13工区	34%
完成	25工区	66%



◆国道288号（船引バイパス）<整備中> R8.3.28完成



◆県道いわき上三坂小野線（小名浜道路）<完成後> R7.8.7完成

### 施策2 頻発する自然災害に備える道づくり

#### ◎ 落石等危険箇所への対策事業

・大規模地震や異常気象による大雨等の自然災害に備え、落石等が発生した箇所や落石のおそれのある箇所の対策を実施し、交通の安全・安心を確保します。

<令和8年度の事業箇所>

国道399号 月館工区 (伊達市) 外



◆国道288号(芹ヶ沢工区) <完成後>

#### ◎ 災害時の安全な通行を支える無電柱化事業

・災害時に電柱倒壊による道路遮断の防止や、電力・通信の切断被害の軽減などを図るため、無電柱化を進め、都市防災機能を向上させます。

<令和8年度の事業箇所>

県道中野須賀川線 牛袋工区 (須賀川市) 外



◆県道水原福島線(杉妻工区) <整備中>

#### ◎ 橋りょう耐震補強事業

・大規模な地震発生時における落橋や倒壊を防ぐため、桁及び下部工について、耐震補強等必要な対策を実施します。

<令和8年度の事業箇所>

国道121号 東大橋工区 (喜多方市) 外



◆国道121号(檜原橋工区) <完成後>

#### ◎ 冬期の地域活動を支える雪崩対策事業

・豪雪などにより、過去に雪崩等の雪害が発生した箇所について雪崩対策を実施し、地域の経済活動や利用者の安全など雪国の暮らしを守ります。

<令和8年度の事業箇所>

県道大倉大橋浜野線 蛇岩工区 (南会津町) 外



◆県道小林館の川線(小川工区) <完成後>

# 令和8年度 道路の予算概要

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 施策3 広域的な連携・交流を支え県土の活力を高める道づくり

### ◎県内外の連携や交流を支援する基幹的な道路の整備

・7つの地域や県外との連携・交流を強化し、安全で活力ある県土基盤を構築するため、基幹的な道路を整備します。

#### <令和8年度の事業箇所>

浜通り軸	国道6号	勿来バイパス【国整備】	外
南部軸	国道289号	八十里越（只見町）【国・県整備】	
会津軸	会津縦貫北道路	若松北バイパス【県整備】	
	会津縦貫南道路	湯野上バイパス【国整備】	
		下郷田島バイパス【県整備】	



◆国道121号（若松北バイパス）<整備中>

### ◎地域間の連携や交流を支援するための地域連携道路の整備

・地域間の交流や連携を強化するため、基幹的な道路を補完する地域連携道路の着実な整備を推進します。

#### <令和8年度の事業箇所>

国道349号 五十沢2工区（伊達市） 外



◆国道289号（八十里越）<整備中>

### ◎安定的な輸送を確保する重要物流道路等の整備

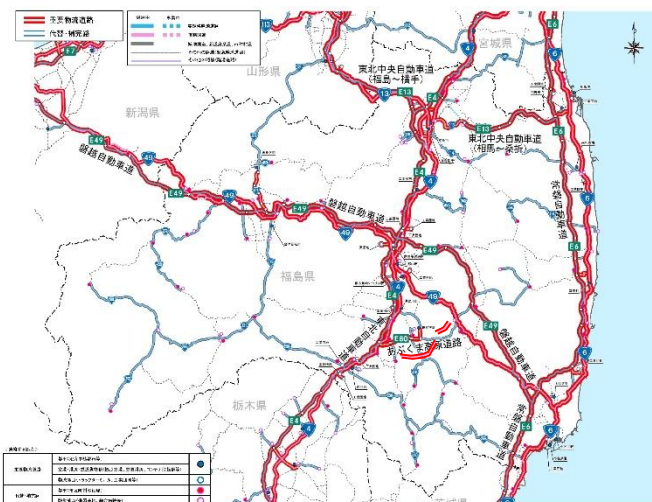
・平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため、国が指定する「重要物流道路」及び迂回ルート（代替路）や重要物流道路から防災拠点等へのルート（補完路）等の重点的な整備と機能強化に取り組みます。

#### <令和8年度の事業箇所>

県道いわき石川線 石川BP1工区（石川町） 外



◆国道349号（五十沢1工区）<完了後>  
令和8年1月31日開通



◆重要物流道路と代替・補完路（R6.4.1時点）



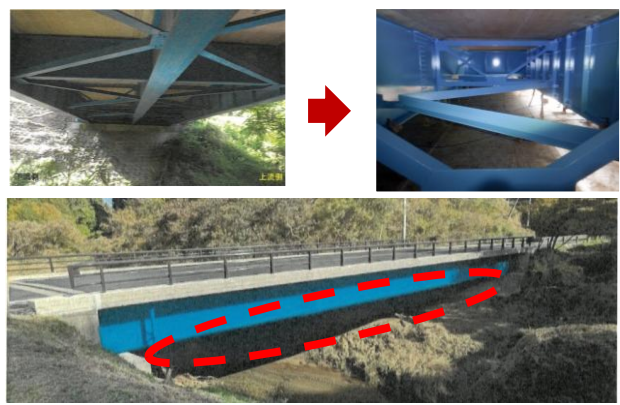
◆県道いわき石川線（石川BP1工区）<整備中>

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

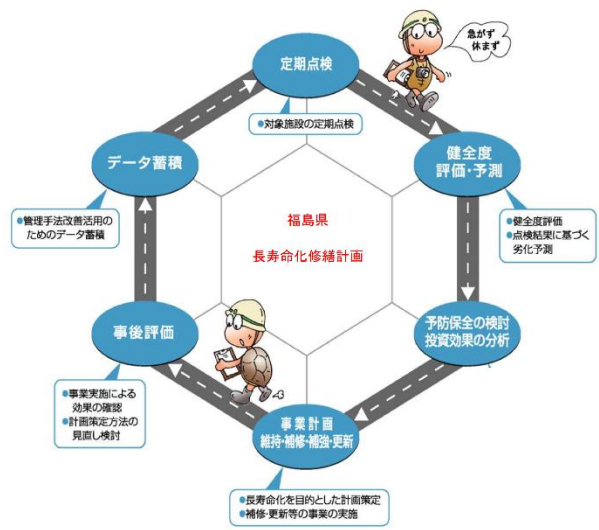
## 施策4 新技術等を活用した既存施設の長寿命化や効率的な維持管理による道づくり

### ◎橋りょう等の長寿命化対策

・各施設の長寿命化計画に基づき、計画的な点検・診断・措置・記録のメンテナンスサイクルにより、施設の機能を確保します。また、ライフサイクルコスト削減を図るため、点検・設計・修繕等に積極的に新技術を導入し、業務の高度化、効率化に取り組めます。



◆県道小野四倉線（夏井橋工区）＜完成後＞



長寿命化修繕計画の流れ

＜令和8年度の事業箇所＞  
 国道399号 平大橋工区（いわき市）  
 国道289号 甲子トンネル（西郷村） 外

### ◎舗装の長寿命化対策

・毎年路面性状調査を実施し、路面の劣化状況を適切に把握しながら、路盤改良など舗装構造の強化により舗装の長寿命化を図り、安全・安心な通行の確保に取り組めます。

＜令和8年度の事業箇所＞  
 国道294号 平潟工区（会津若松市）  
 県道小野富岡線 下桶売工区（いわき市） 外



◆県道相馬巨理線（大戸浜工区）＜完成後＞

# 令和8年度 道路の予算概要

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 施策5 一年を通じて安全で円滑な交通を確保する道づくり

### ◎雪国の暮らしを守る防雪対策事業

・家屋が連続し路面凍結しやすい地区でのスリップ事故や落雪による事故等を防止するための消融雪施設の整備を実施し、冬期交通における安全性の向上を図ります。

<令和8年度の事業箇所>

国道252号 七日町工区 (会津若松市) 外

### ◎冬期間の道路交通の安全・安心を確保

・除雪体制を確保し、道路除雪や凍結抑制剤の散布などを行うことにより、円滑な道路交通を確保します。

<令和8年度の事業箇所>

県管理道路 386路線 約5,514km



◆国道252号(七日町工区) <消雪・一部完>



◆柳津昭和線(柳津町) <除雪状況>

## 施策6 まちづくりや地域振興を支える道づくり

### ◎地域間の交流促進や観光の活性化を支援する道路の整備

・地域間の交流促進や観光の活性化を支援するため、地域特性や交通特性を踏まえ、観光拠点等へのアクセス道路の整備を推進します。

<令和8年度の事業箇所>

県道上名倉飯坂伊達線 天戸橋工区 (福島市) 外



◆県道上名倉飯坂伊達線(天戸橋工区) <整備中>

### ◎中山間地域の振興を支援する市町村道の整備

・中山間地域の道路ネットワークの効果的な整備を図り、地域振興を支援するため、各市町村の財政、技術者等の状況を考慮し、市町村に代わって県が市町村道の新設及び改築を代行事業として実施します。

<令和8年度の事業箇所>

町道磐梯大谷線 大谷工区 (磐梯町) 外



◆町道磐梯大谷線(大谷工区) <整備中>

# 令和8年度 道路の予算概要

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 施策7 健康を支え、すべての人にやさしい道づくり

### ◎通学路等の安全な歩行空間整備事業

- ・安心して通行できる歩行空間の確保に向け、通学路等における歩行者空間の確保（歩道整備やラバーポールによる歩車分離等）を進めます。

<令和8年度の事業箇所>

県道矢祭山八槻線 赤沢橋工区（埴町） 外



◆県道喜多方会津坂下線（米室工区）<完成後>

### ◎やさしい道づくり推進事業

- ・ユニバーサルデザインに配慮し、すべての人が安全に通行できる歩行空間を整備します。

<令和8年度の事業箇所>

県道郡山小野線 品ノ木工区（小野町） 外



◆喜多方西会津線（北町工区）<完成後>

### ◎健康を支える自転車走行空間整備事業

- ・県民の健康増進を図るため、快適な自転車走行空間を整備します。

<令和8年度の事業箇所>

県道広野小高線 ふくしま浜通りサイクルルート 外



◆県道広野小高線（ふくしま浜通りサイクルルート）<一部完成後>

## 施策8 脱炭素や循環型社会を実現する道づくり

### ◎道路トンネル照明等のLED化事業

- ・道路トンネル照明等をLEDに交換することで、省エネルギー化を進めます。

<令和8年度の事業箇所>

国道121号 向坂トンネル（喜多方市） 外



◆国道459号（宮古トンネル）<完成後>

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 5 令和8年度の主なトピックスについて

### Topic1 第3期復興・創生期間における復興事業の推進

令和8年度より第3期復興・創生期間へ移行することを踏まえ、これまでの基盤整備の成果を活かし、新しいふくしまの創造に向けた道づくりを進めます。

#### 1 ふくしま復興再生道路の整備

→ 復旧・復興、住民帰還の促進や産業再生を支援する道路の整備を推進します。  
<9工区新規事業着手>

#### 2 避難地域の復興・再生を支援する道路整備

→ 原子力災害被災地域の復興・再生を支援する道路の整備を推進します。  
<10工区新規事業着手>



◆国道288号の整備状況

### Topic2 第1次国土強靱化実施中期計画の推進

令和8年度は、第1次国土強靱化実施中期計画の初年度として、予防保全型インフラマネジメントへの転換を加速し、防災・減災対策を戦略的に推進します。

#### 1 シームレスネットワークの構築

→ 会津縦貫道の整備を推進し、県土の骨格を担う基幹的な道路の安全で信頼性の高い道路ネットワークを構築します。<国道121号 若松北BP、国道121号 下郷田島BP>

#### 2 路盤改良の重点実施

→ 緊急輸送道路等において路盤改良を集中的に実施し、道路の耐久性向上と災害対応力の強化を図ります。<当初予算 R7：12億円 ⇒ R8：48億円>

#### 3 橋梁の耐震補強・法面对策の推進

→ 橋梁の耐震補強および落石・法面对策を計画的に進め、災害時の早期機能確保を図ります。<指標 橋梁耐震補強 R7：53% ⇒ R8：59%  
落石対策 等 R7：96% ⇒ R8：100% >



◆会津縦貫道の整備状況



◆落石対策整備状況

### Topic3 D Xの推進による道路行政の深化

道路の維持管理を効率的に行うために、A I等を活用したD Xの取組を推進します。

#### 1 自走式の草刈機械

→ これまでの人力による除草作業に加え、自走式の草刈機械の導入により作業の効率化を図るなど、道路の安全な通行確保に取り組めます。

#### 2 集中監視

→ 会津縦貫北道路等の自動車専用道路や、長大トンネルの監視業務を、集中監視所で一括して実施することで、道路の効率的かつ高度化した道路の維持管理を行います。  
<令和8年4月1日から運用開始>



◆集中監視のイメージ

### Topic4 広域サイクリングルートにおける自転車利用環境の向上

令和5年1月に設定された県内7地域の「福島県広域サイクリングルート」について、走行環境の整備や利活用促進に向けた取組を行います。

#### 1 走行環境の整備

→ 福島県自転車活用推進計画に位置付けられた、自転車ネットワーク路線やサイクリングルートにおいて、路面表示や案内看板の設置等を推進します。

#### 2 ルートの利活用に向けた取組

→ A Rフォトスポットなどサイクリストを呼び込む仕掛けづくりや国内外への情報発信を推進します。



◆広域サイクリングルート

### 福島県自転車活用推進計画に基づく取組の実施

#### ●令和8年度の自転車関連事業（重点事業）について

#### 福島県自転車活用推進計画（令和2年3月策定）

##### 計画の目標と実施すべき施策

- ・誰もが快適に自転車利用できる良好な自転車**走行環境づくり**
- ・サイクルスポーツの振興や自転車の日常利用による県民の**健康増進**
- ・サイクルツーリズム（自転車観光）推進によるにぎわいのある**観光地域づくり**
- ・自転車利用に関する安全意識の向上による**交通安全・安心**の確保



県民の健康づくりと地域の観光振興を図るため、ソフト・ハードの両面から自転車の活用推進を図ります。

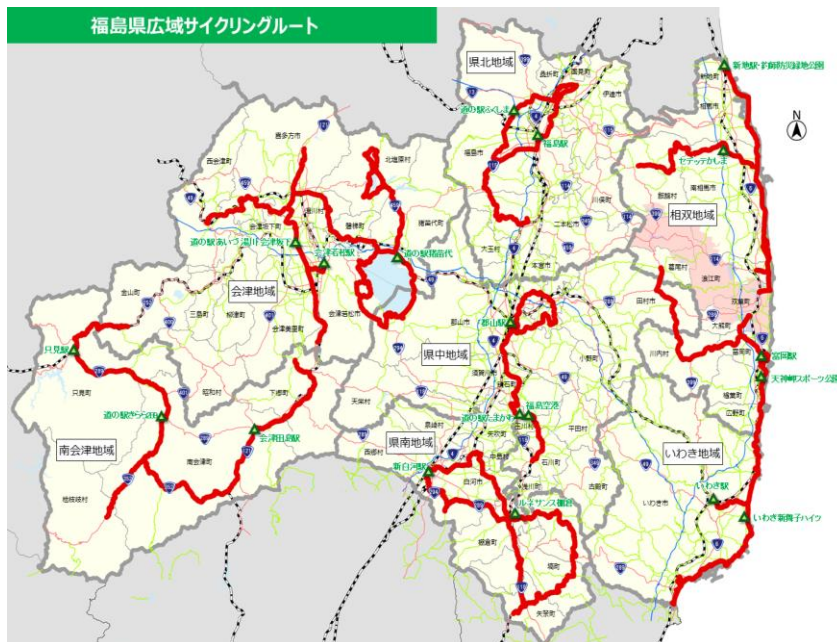


#### 主な取組内容

##### 【走行環境の整備】

福島県自転車活用推進計画に位置付けられた、自転車ネットワーク路線やサイクリングルートの走行環境整備を推進します。

- ・福島飯坂線外（県北地域）
- ・青松浜線外（県中地域）
- ・棚倉鮫川線外（県南地域）
- ・湖南湊線（会津地域）
- ・米沢猪苗代線外（会津地域）
- ・高岡田島線外（南会津地域）
- ・広野小高線外（相双地域）
- ・豊間四倉線外（いわき地域）



##### 【ルートの利活用に向けた取り組み】

ナショナルサイクルルートの指定を目指すふくしま浜通りサイクルルート沿線にフォトスポット等を整備し、ルートの魅力向上を図ります。


～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 道路管理におけるDXの推進

各施設の維持管理で、長寿命化修繕計画に基づく適切な点検や措置を実施することが必要であり、**新技術の活用による業務の高度化や効率化**を図ることが必要です。  
さらに、**将来のインフラ管理を担う人材の育成**にも取り組む必要があります。

### <AI技術を活用した路面性状調査>

道路パトロール車に搭載したドラレコや携帯電話で路面を撮影



A I 技術により路面の状態を判定

実態に即した舗装補修計画を構築し、**計画的な修繕**により、**道路利用者の安全**に繋がります

### <集中監視>




長大トンネル及び自動車専用道路の各専用管理所で監視しているカメラ映像などを集中監視室で**一元的に監視し、効率的な管理体制を構築**します



【説明】  
● 長大トンネル  
● 自動車専用道路

### <GPSトラッカーを用いた除雪>

除雪車にGPSトラッカーを導入し、除雪車の位置情報を把握




今後は **さらなる県民サービスを向上**

<除雪オペレーターの支援>  
マンホールやガードレールの**位置情報を確認できるシステム**を導入します

<連携の強化>  
国や市町村などと**除雪車の位置情報を共有し役割分担を柔軟に調整**します

### <ICTを活用した道路パトロール>

- 道路パトロールの結果をデータベースに蓄積  
→ **データを基に、計画的な施設の維持管理**を行い、**道路利用者の安全を確保**します
- 災害発生時の情報提供を迅速化  
→ **タブレットから得た災害発生状況や迂回路情報を、速やかに道路利用者へ提供**します



タブレットに道路の異常などを登録

情報伝達を迅速化

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## 6 主な完成予定箇所

### (1) 主な完成予定箇所



① 県道いわき石川線（石川BP）＜整備中＞



⑤ 国道289号（大倉）＜整備中＞



(C) INCREMENT P CORP.

番号	路線名	所在地（工区名）	主な工種	事業の効果
①	県道いわき石川線	石川町 (石川BP)	道路改築	線形不良、幅員狭小が解消され、安全・安心に通行できるようになります。
②	県道長塚請戸浪江線	浪江町 (幾世橋)	歩道整備	歩行者の安全が確保され、安全・安心に通行できるようになります。
③	県道水原福島線	福島市 (杉妻)	電線共同溝	電線の地中化により、災害に強い道路となります。
④	県道霊山松川線	伊達市 (上小国)	道路改築	線形不良、幅員狭小が解消され、安全・安心に通行できるようになります。
⑤	国道289号	只見町 (大倉)	歩道整備	歩行者の安全が確保され、安全・安心に通行できるようになります。

～安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり～

## (2) 主な新規箇所



①国道399号(手七郎) <整備前>



②浪江国見線(佐須工区) <整備前>



(C) INCREMENT P CORP.

番号	路線名	所在地(工区名)	主な工種	事業の効果
①	国道399号	浪江町～飯館村 (手七郎、滝下、飯樋)	道路改築	線形不良、幅員狭小が解消され、安全・安心に通行できるようになります。
②	国道114号	浪江町 (津島、浪江)	道路改築	線形不良、幅員狭小が解消され、安全・安心に通行できるようになります。
③	県道浪江国見線	飯館村 (佐須)	道路改築	線形不良、幅員狭小が解消され、安全・安心に通行できるようになります。
④	国道252号	柳津町 (瑞光寺橋)	雪寒	橋梁の融雪装置が修繕され、安全・安心に通行できるようになります。
⑤	国道288号	郡山市 (木村2)	法面对策	落石の危険箇所が解消され、災害に強い道路となります。